

## 第41回インナーゼミナール大会

### 研究計画書

<b>ゼミ名</b>	古川ゼミⅡ	<b>チーム名</b>	Penkom
<b>タイトル</b>	国際結婚喜怒哀楽		
<b>テーマ群</b>	g) その他		
<b>メンバー</b>	渡 理仁 小林 賢大郎 木田 準一郎 小畑 恵三 小林 理記 谷川 裕季		
<b>研究計画内容</b>	<p>みなさんは外国人の方とお付き合いすること、または結婚することに興味がありますか？</p> <p>近年、グローバル化を遂げる現代ではネットワークの更なる進化も手伝って国境を越えた人間関係が急速に進展しています。その中で異なった国の出身同士の結婚、いわゆる「国際結婚」が増えてきています。ここ数年、日本では特に晩婚化、非婚化が進み本格的に婚姻件数が減少しているにも関わらず、日本人の国際結婚に関する興味、関心は増加傾向にあり、それに伴い国際結婚の比率も増えてきています。しかし実際には皆さんが抱く国際結婚への興味と国際結婚数には大きなギャップがあり、国際結婚に対する興味の割合ほど国際結婚数は多くはないのです。ではそこにはどのような障壁があり、どのような現状があるのでしょうか？</p> <p>第一章では、学内、学外で行った国際結婚への興味、関心についてのアンケートを用いて、日本の婚姻件数に対する国際結婚の割合、国際結婚をする男女の比率、国別国際結婚比率などの国際結婚の現状を述べていきたいと思えます。第二、三章では外国人と出会うお勧めのスポットや出会いの場所、きっかけ、国別での外国人の性格、文化、結婚式やそこに関わる問題点などから国別のお勧めデートプランなど結婚に至るまでの経緯を、第四章では主に結婚後の生活における問題点やその夫婦間にできた子供の国籍、学校、名前などについて発表する予定です。</p> <p>この研究は以上のような国際結婚の現状、そのメリット、デメリットを調べることを目的とし、発表の後には質疑応答も交えて少しでも多くの情報を伝えていきたいと思えます。</p>		